

**東海大学医学部付属病院では、
受診時に患者さんから得られた試料や診療情報等を
共同研究機関に提供して下記の臨床研究を行っています。**

下記臨床研究は「東海大学医学部 臨床研究審査委員会」にて病院長の承認を得て実施しています。
当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります、個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】

婦人科がんにおける DNA 相同組換え修復機能不全の評価法の確立

【研究の目的】

下記の試料・診療情報等を利用し、婦人科がんにおける DNA 相同組換え修復機能不全の評価法を確立することを目的とした共同研究を実施するためです。

【研究の対象となる方】

2012年1月17日 から 2016年11月30日 までの間に、
当院の産婦人科で臨床試験「GOTIC-001/JGOG3019 上皮性卵巣癌・卵管癌・腹膜原発癌
に対する Paclitaxel 毎週点滴静注＋Carboplatin 3 週毎点滴静注投与 対 Paclitaxel 毎週点滴静注＋Carboplatin 3 週毎腹腔内投与のランダム化 第Ⅱ/Ⅲ相試験」に参加された方です。

【利用期間（研究実施期間）】

臨床研究審査委員会承認日 から 2021年2月28日 まで

【研究に用いる試料・診療情報等の項目】

- ・試料：保管されているホルマリン固定標本
- ・診療情報等：性別、年齢、閉経の有無、疾患名、臨床進行期、TNM 分類、腫瘍径、
臨床検査所見、画像検査所見、治療歴、予後等の臨床所見。
組織型、分化度、腫瘍間質等の病理所見。

【情報の提供先・提供方法】

上記の試料・診療情報等を婦人科がんにおける相同組換え DNA 修復機能不全に対する臨床的なバイオマーカーを確立するために、埼玉医科大学国際医療センター 包括的がんセンター 婦人科腫瘍科へ郵送にて提供します。

【利益相反に関する事項】

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため利益相反はありません。

【共同研究の研究代表機関及び研究代表者】

- 研究代表機関：埼玉医科大学国際医療センター
- 研究代表者：婦人科腫瘍科 教授 長谷川 幸清

【研究分担施設及び各施設の研究責任者】

研究分担施設	研究責任者
埼玉医科大学総合医療センター 准教授	長井 智則
国立シンガポール大学	David SP Tan
自治医科大学 教授	藤原 寛行
筑波大学 教授	佐藤 豊実
東京大学 准教授	織田 克利
国立病院機構 四国がんセンター 部長	竹原 和宏
兵庫県立がんセンター 部長	長尾 昌二
Leon-Berard Cancer Center	Isebel Ray-Coquard

【問い合わせ先】

東海大学医学部付属病院 （電話：代表 0463-93-1121 内線：2392）

研究責任者 産婦人科 平澤 猛

問い合わせ担当者 産婦人科 平澤 猛